| 学校番号 | １００７ |
|---|---|

# 令和３年度　福祉科

| 教科 | 福祉 | 科目 | 社会福祉基礎 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 講座名 | 社会福祉概論 | | | | | | |
| 使用教科書 | 「社会福祉基礎」　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

すべての人が生きやすい社会を作り出すために必要な福祉制度について理解するとともに、社会福祉援助活動に必要な能力や態度を身につけましょう。
講義や演習、グループディスカッション等を行いながら、社会福祉に関する基本的視点や概念、考え方、倫理観、問題解決に関する技法を習得していきましょう。
また、社会で起こっている諸問題に興味をもち、その解決のために何が必要かなどをディスカッションや事例学習を通して考えていきましょう。

## ２　学習の到達目標

社会福祉に関する基礎的な知識を習得し，現代社会における社会福祉の意義や役割について理解するとともに、人間としての尊厳の認識を深め，社会福祉の向上を図る能力と態度を育成することを目標とします。また，対人援助や社会福祉制度の基礎的な理解の上に，人間に対する多面的な理解を促し，人間としての尊厳の認識を深め，社会福祉の向上を図る能力と態度を育成することをねらいとします。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 社会福祉に関心を持ち、福祉社会に向けた課題に主体的に取り組むとともに、社会福祉に関する幅広い視野と福祉観や社会福祉の向上を図る実践的な態度を身につけている。 | 社会福祉に関する諸問題の解決に向けて思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、福祉に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。 | コミュニケーションやレクリエーションなど社会福祉に関する基礎的な技術を身につけ、福祉に関する諸活動において、その技術を適切に活用している。 | 現代社会における社会構造の変容や特色について理解し、社会福祉に関する基礎的な知識を身につけるとともに、社会福祉の意義や役割を理解している。 |
| 評価方法 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>グループワーク<br>発表<br>レポート | プリントの記述<br>発表<br>定期考査<br>レポート | プリントの記述<br>グループワーク<br>発表 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>レポート<br>発表<br>定期考査 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1 | 社会福祉の理念・人間の尊厳と福祉社会の創造 | ・日本国憲法と社会福祉<br>・現代の福祉理念<br>・社会福祉を支える諸原理<br>・人間としての尊厳<br>・自立生活支援<br>・福祉社会の創造<br>・グループディスカッション | <br>○<br><br>○<br>○<br>○<br> | <br><br><br>○<br><br>○<br>○ | ○<br><br>○<br><br><br><br> | <br>○<br><br><br><br>○<br> | a:社会福祉の理念や人の尊厳について関心をもち、自立生活支援や福祉社会の創造について探求しようとしている。<br>b: 社会福祉の理念や人の尊厳、福祉社会の創造について思考を深め、適切な知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c: 社会福祉の理念や人の尊厳、福祉社会の創造について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。<br>d: 社会福祉の理念や人の尊厳を理解したうえで、自立生活支援や福祉社会の創造についても理解している。 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>グループワーク<br>発表<br>レポート<br>定期考査 |
| 1 | 社会福祉・社会保障制度の意義と役割 | ・社会保障制度の意義と役割<br>・社会福祉と社会保障制度<br>・社会福祉を推進する機関<br>・グループディスカッション | ○<br>○<br><br> | <br>○<br><br>○ | <br>○<br><br>○ | ○<br>○<br>○<br> | a社会保障制度について関心をもち、その意義と役割について探求しようとしている。<br>b: 社会保障制度について思考を深め、適切な知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c: 社会保障制度について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。<br>d: 社会保障制の意義と役割を理解した上で、福祉社会の創造と社会保障制度の関連についても理解している。 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>グループワーク<br>発表<br>レポート<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 子ども家庭福祉 | ・少子化時代の子育て支援<br>・子育て支援と保育<br>・障がいのある子どもの福祉<br>・子どもの権利と子ども家庭福祉<br>・グループディスカッション | ○<br>○<br><br>○ | ○ | <br>○<br><br>○ | <br>○<br>○<br>○ | a:子ども家庭福祉について関心をもち、少子化との関連や子どもの権利について探求しようとしている。<br>b: 少子化と子ども家庭福祉の関連について思考を深め、適切な知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c: 子育て支援について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。<br>d: 子育て支援制度を理解したうえで、子どもの権利条約や障がいのある子どもの福祉についても理解している。 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>グループワーク<br>発表<br>レポート<br>定期考査 |
| 2 | 障がい者福祉 | ・障がい者福祉とは<br>・障がい者の現状と課題<br>・障がい者福祉の今後<br>・グループディスカッション | ○ | | | | a:障がい者福祉について関心をもち、その現状と課題について探求しようとしている。<br>b: 障がい者福祉の現状と課題について思考を深め、適切な知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c: 障がい者福祉の現状と課題について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。<br>d: 社会福祉の現状と課題ついて理解している。 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>グループワーク<br>発表<br>レポート<br>定期考査 |
| 3 | 高齢者福祉 | ・介護保険制度<br>・高齢者の在宅福祉サービス<br>・認知症ケア<br>・介護保険施設<br>・老人福祉施設<br>・高齢者の福祉を支える各種サービス<br>・グループディスカッション | <br><br><br><br><br>○<br>○ | <br><br>○<br><br><br>○<br>○ | <br><br><br><br><br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:高齢者福祉について関心をもち、高齢者の生活を支える福祉サービスについて探求しようとしている。<br>b: 高齢者福祉について思考を深め、適切な知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c: 高齢者の生活を支える福祉サービスについて様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。<br>d: 介護保険制度や認知症ケアなど高齢者の生活を支える福祉サービスについて理解している。 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>グループワーク<br>発表<br>レポート<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 生活支援のための公的扶助 | ・生活保護とは<br>・生活保護の種類と基準<br>・生活保護の実施運営体制と最近の動向<br>・生活資金の支援制度・ホームレスの自立支援<br>・グループディスカッション | ○<br><br><br><br>○ | ○<br><br><br><br>○ | <br>○<br><br><br>○ | <br>○<br>○<br>○<br> | a:生活保護について関心をもち、生活支援のための公的扶助の果たす役割について探求しようとしている。<br>b: 生活支援のために公的扶助が果たす役割について思考を深め、適切な知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c: 生活保護制度など生活支援のための公的扶助制度について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。<br>d:生活保護制度について理解したうえで、生活支援のための公的扶助の果たすについても理解している。 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>グループワーク<br>発表<br>レポート<br>定期考査 |
| 4 | 国民生活を支える社会保障制度 | ・日本の社会保険制度の枠組み<br>・健康保険・国民健康保険<br>・公的年金制度の体系<br>・公的年金の給付<br>・雇用保険と労災保険<br>・テーマ別発表 | ○<br><br><br><br><br>○ | ○<br><br><br><br><br>○ | ○<br><br><br><br><br>○ | <br>○<br><br><br><br>○ | a:社会保障制度について関心をもち、日本の社会保険制度のあり方や課題について探求しようとしている。<br>b:社会保障制度の現状と課題について思考を深め、適切な知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c: 社会保障制度の現状と課題について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。<br>d: 社会保障制度の枠組みを理解したうえで、国民生活を支える福祉社会の創造についても理解している。 | 学習状況の観察<br>プリントの記述<br>グループワーク<br>発表<br>レポート<br>定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。